

「防災教育テキスト」を活用した防災教育

学校名	防府市立向島小学校	実施時間	学級活動（3・4年）
-----	-----------	------	------------

1 ねらい

- 南海トラフ巨大地震について理解させ、地震・津波のときに命を守るための備えができるようにする。
- 地震・津波対応避難訓練の心構えについて考えさせ、適切な行動がとれるようにする。

2 展開

学習内容・活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
<p>1 南海トラフ巨大地震について学ぶ。</p> <p>(1) 「防災教育テキスト」で地震の発生する場所、大きさ、津波の高さについて知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最大震度6強 ・最大5mの津波 <p>(津波到達時間最短92分)</p> <p>(2) 山口県津波浸水想定図で向島の浸水箇所を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水箇所 ・学校の位置 ・自分の家 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震や津波について知っていることを発表させる。 ・「テキスト」<1～3年生用>を読ませ、大切なところにアンダーラインを引かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波の画像や動画を見せて、津波の怖さが分かるようにする。 ・震度6強の強さや、5mの津波の高さを、実感できるように具体的に示す。 ・津波到達までの時間に長短があることを押さえる。
<p>2 避難の方法を知る。</p> <p>(1) 「防災教育テキスト」を読み、身の安全を守るためにすべきことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落下物から身（特に頭）を守ること ・落ち着いて行動すること <p>(2) 「防災教育テキスト」を読み、すばやく避難するために大切なことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おさない ・はしらない ・しゃべらない ・もどらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練があることを知らせ、こういうことに気を付けたらよいか意見を出させる。 ・「テキスト」<1～3年生用>を読んで確認させる。 ➢児童から出た意見を、「お・は・し・も」にまとめさせる。  	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板やパソコンで、津波浸水想定図を拡大して見せ、自分の家がどのあたりかを確認させる。 ・5mの津波の危険がある場合は、錦山に避難する必要があることを確認する。 ・「机の下に潜る。」、「頭を袋などで守る。」を実際にさせてみる。
<p>(3) 「防災教育テキスト」を参考にして、津波のとき、どこに避難したらよいかを考える。</p> <p>(4) 避難場所では、並んで静かに指示を待つことが大切であることを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・向島の地図で、2次避難場所までの経路を示す。 ➢1次避難場所【運動場南側鉄棒前】 ➢2次避難場所【錦山】 ・避難場所での人数確認の大切さを教え、そのためにどうすればよいかを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波到達まで時間がある場合は、落ち着いた行動が大切なことを再度押さえる。 ・避難訓練の日時を再度示し、心構えの確認をする。